

前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：01 教育基盤の充実

主管課長職・氏名	教育総務課長 藤島 洋介
関係課長職・氏名	

1. 基本施策の平成28年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが生き生きと学習できる、居心地の良い、安全安心な教育基盤の充実に努めます。 ・新しい教育委員会制度に的確に対応するとともに、少子化、児童生徒の偏在化を踏まえ中長期的な展望のもとに望ましい学校配置についての検討に着手します。 ・就学機会を確保すべく経済的に困窮している世帯への支援を引き続き行うとともに、学校ICT（情報通信技術）化の促進を図ります。 ・滝沢中央小学校の整備を進めるとともに、既存施設の修繕、長寿命化等を図るなど適切な維持管理に努め、教育基盤のより一層の充実を目指します。
--	--

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	A
			38.5	45.6	-	-	-	149.5
2	幸福 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	B
			51.6	53	-	-	-	30.7
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)
1	暮らし 05010100 教育環境の充実 子どもの教育について、学校、家庭、地域の連携があると感じている人の割合 単位 %	31.7	35	36.5	38	40	41	A
			38.5	45.6	-	-	-	149.5
2	幸福 05010100 教育環境の充実 子どもが夢中になって取り組めることがあると感じる人の割合 単位 %	49.9	52	54	56	58	60	B
			51.6	53	-	-	-	30.7
3	暮らし 05010200 教育施設の整備 学校トイレの環境改善率 単位 %	47	47	50	56	63	75	B
			47.7	47.7	-	-	-	2.5
	単位							
	単位							

前期基本計画 平成28年度 基本施策方針評価書

政 策：05 一人一人が学ぶよろこびを実感できるまちを目指します

基本施策：01 教育基盤の充実

主管課長職・氏名	教育総務課長 藤島 洋介
関係課長職・氏名	

2. 基本施策の実現に向けての平成28年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 市内における少子化、児童生徒の偏在を踏まえ、中長期的な展望のもと望ましい学校配置検討の一環として、一部地域と情報交換を行いました。 急速な情報化社会の進展に即応して、学校 I C T（情報通信技術）化の促進に努めました。 滝沢中央小学校整備に向けて、再計算業務を行い実施設計業務を完了しました。 滝沢中央小学校の開校に向けて、地域説明会を開催しました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、平成28年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 改正後の教育委員会制度の整備と適切な運用 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 制度の整備と適切な運用については、総合教育会議で首長との連携を強化しました。 	

3. 基本施策の実現に向けての平成28年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

A	社会環境変化なし
本基本施策実現に影響する環境変化はありません。	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
政策実現のためには本基本施策の実現が変わらず必須であることから、現時点での見直しの必要はありません。	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成30年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子化、児童生徒の偏在を踏まえ、長期的な展望のもとに望ましい学校配置について検討を進めます。 <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 校務の効率化、情報セキュリティの向上のため、全教職員を対象とした校務用 P C 配備が喫緊の課題となっています。 大規模校の教育環境の改善のため、平成31年4月開校に向けて、滝沢中央小学校の整備を計画的に進めます。 学校施設の老朽化対策（長寿命化）が課題となっています。 	

